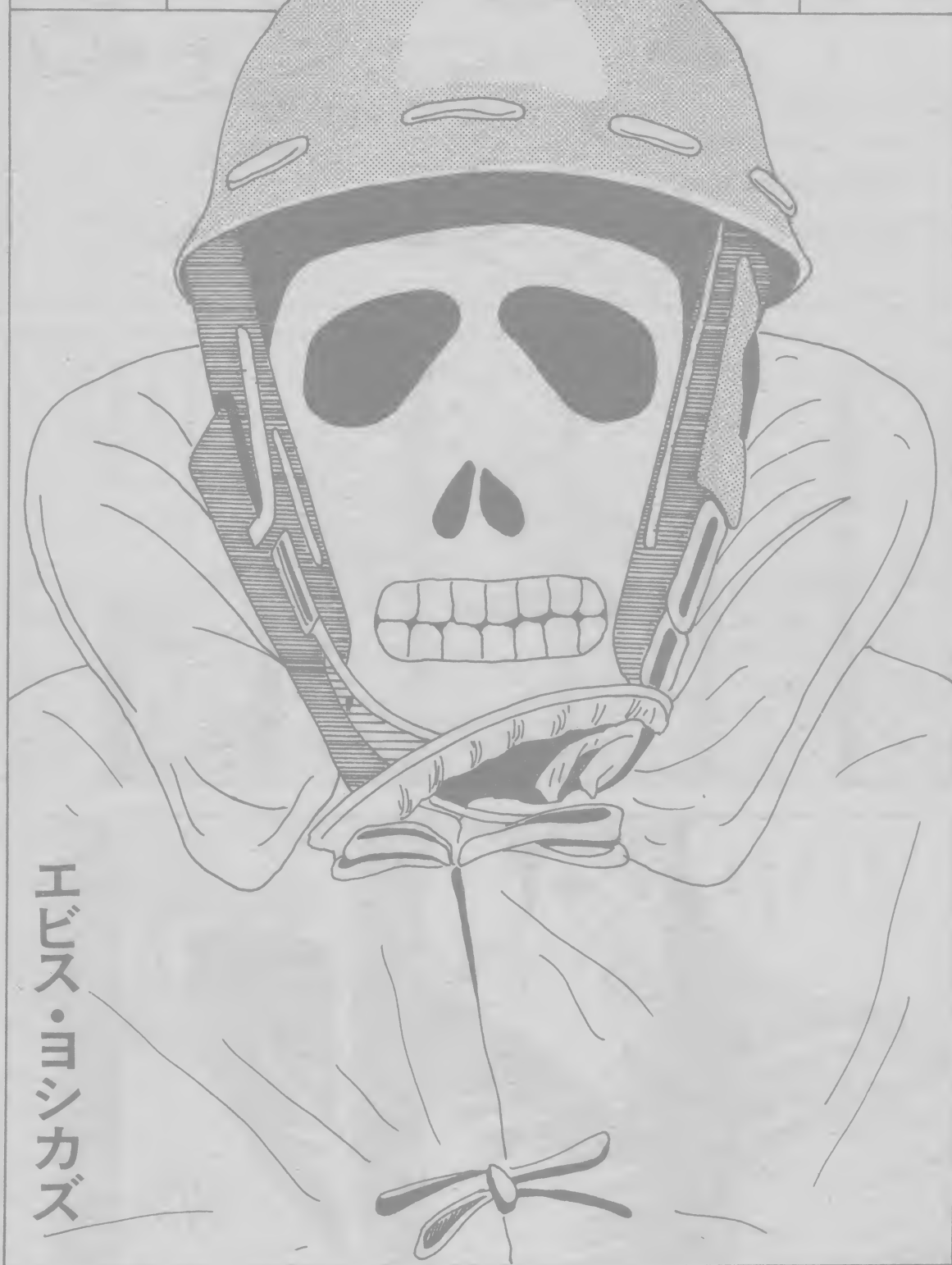
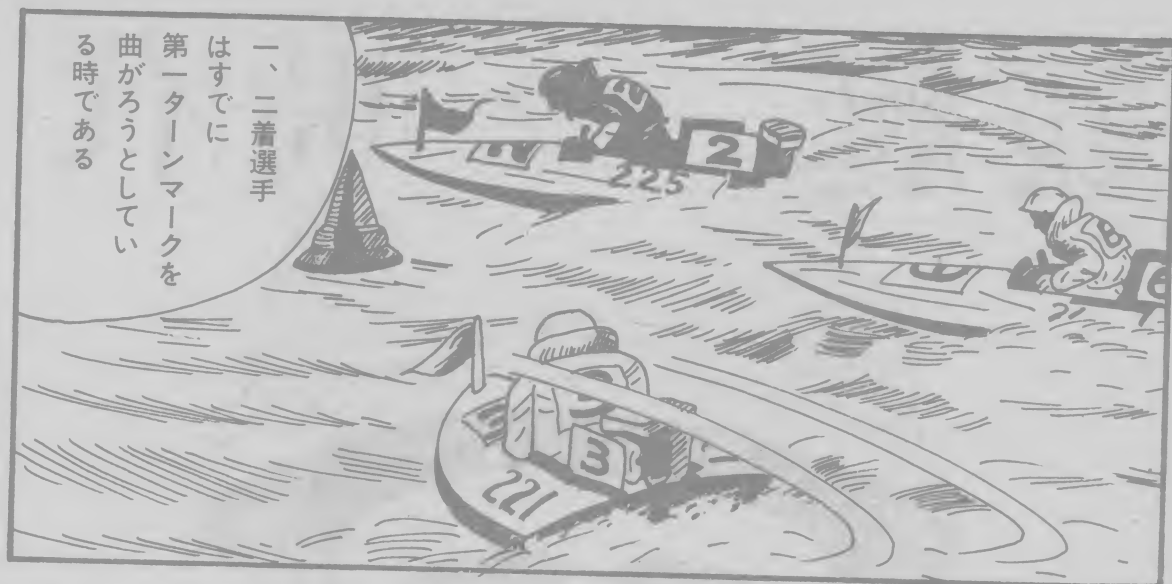


競艇

時代



エビス・ヨシカズ



一、二着選手
はすでに
第一ターンマークを
曲がろうとしてい
る時である



後方を走っていた
某選手の艇が
いきなりこちらへ
方向を変えたので
ある



そして
そのまま
鉄製の
ポールに
激突して
しまった





頭は絶対
堅いから
勝負しなよ



まったく
自分の金に
関わりのない
他人の死など
どうでもいい
事なのだ



自分の傍で
人が死のうが
笑おうが
自分とは
関係がない



しかし
もし、それが
突然、自分
に起ったら



当然
最後である

その時は
あきらめて
死ぬより他
あるまい



自分は
自分にそう
いう事が起こら
ない確率を信
じて生きて
いるのであるが





それが正しく
ない事は
百も承知
なのだ



ただ今から
第10レースを
行ないます

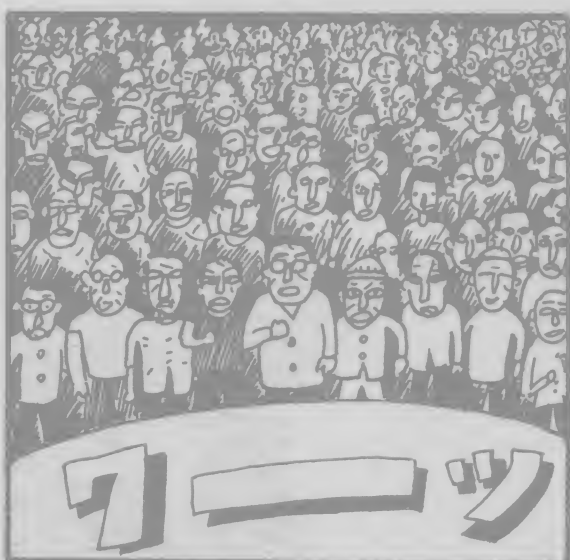


もう4日間も
負け続き
なのだ



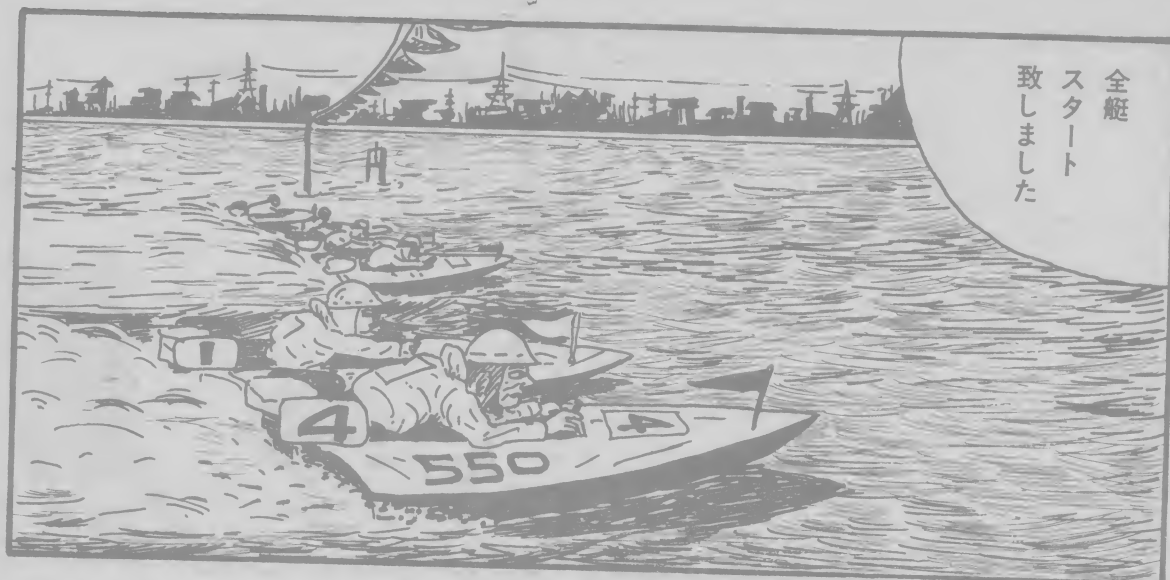
とに角
今日は
金を増やさ
なければ
ならない

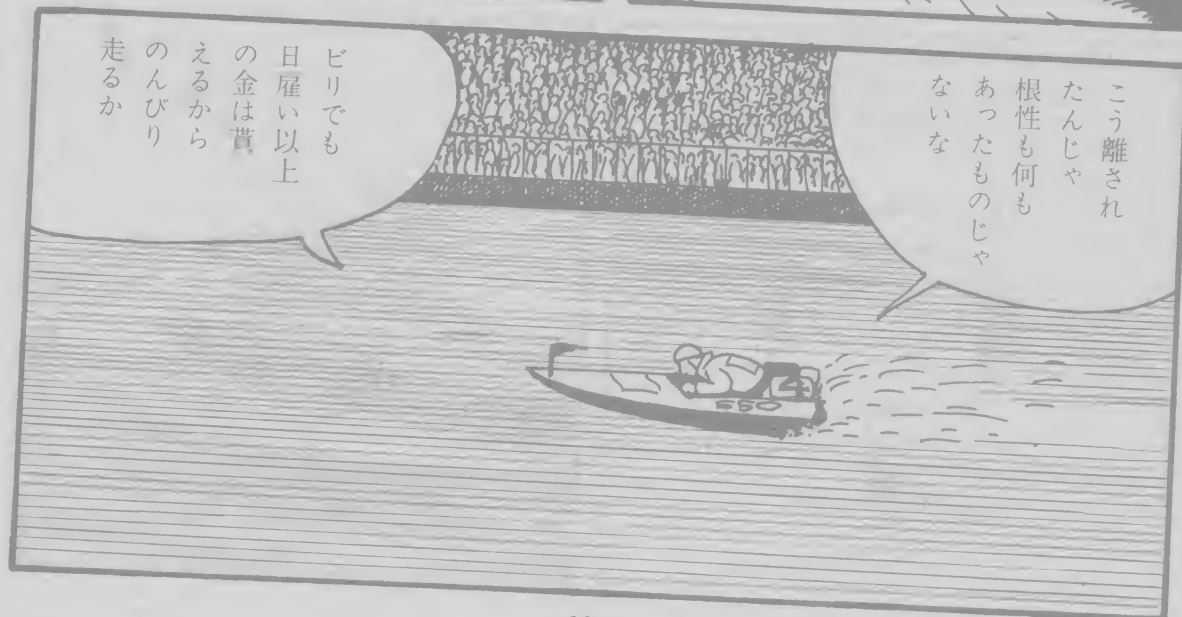


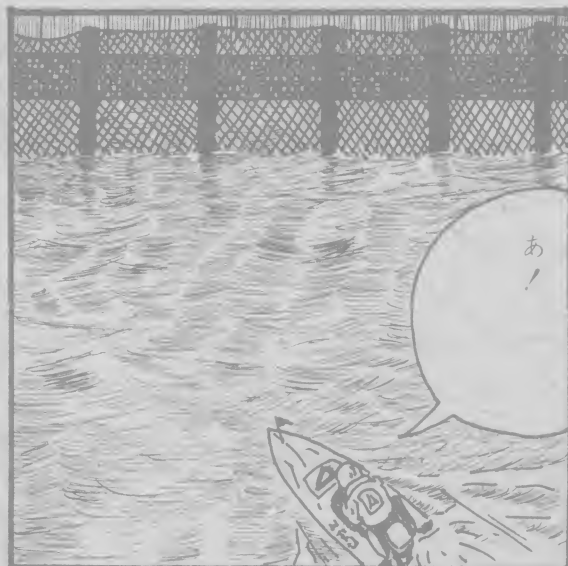
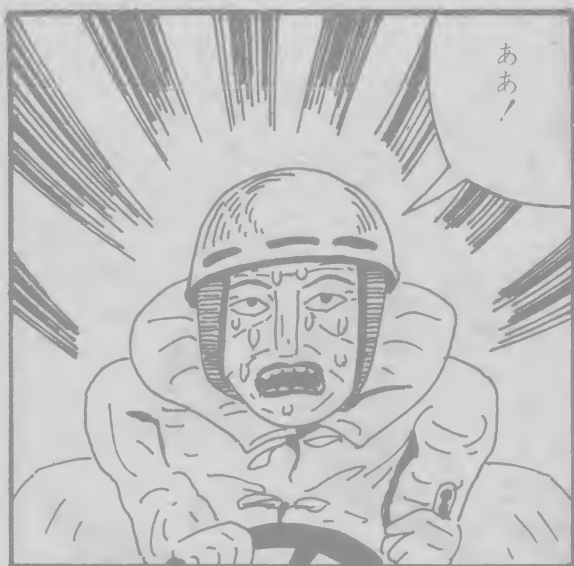
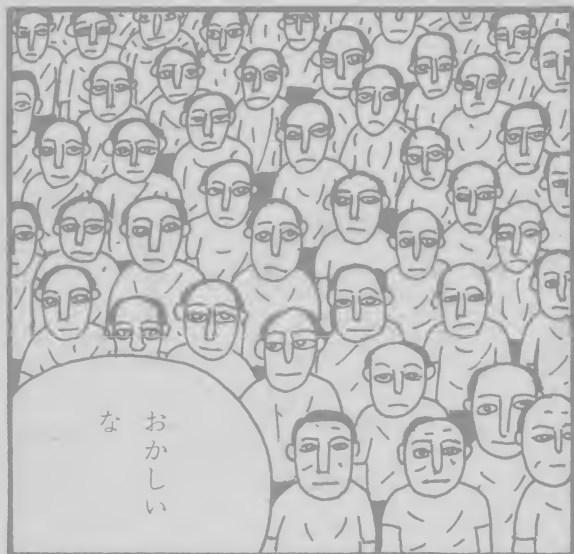
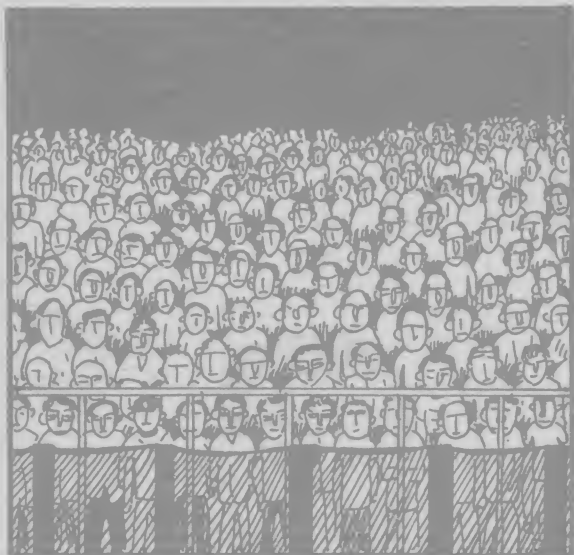


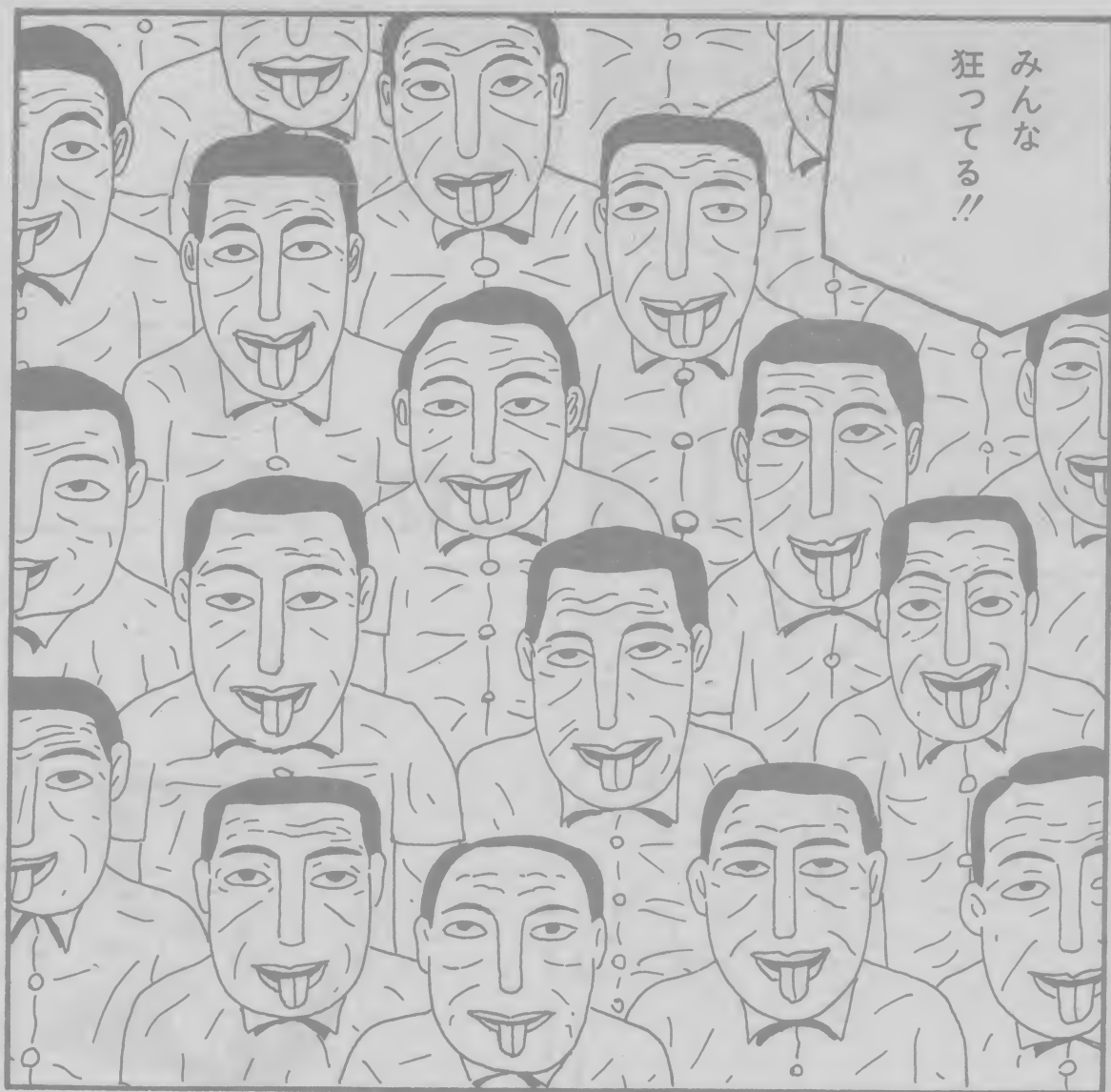












みんな
狂ってる!!





